土地	9,803,781	7,625,163	25,598,761	5,446,545	48,474,251	10,614,822	59,089,073
建物	3,519,745	2,372,535	4,298,429	1,030,684	11,221,395	18,957,255	30,178,650
構築物	286,743	21,081	6,712,642	15,215	7,035,683	17,628,639	24,664,323
工具器具備品	2,589,024	1,201,484	2,876,695	3,705,685	10,372,889	43,037,793	53,410,683
その他	73,315	203,737	63,345	31,613	372,011	12,510,835	12,882,847
帰属資産	16,272,608	11,424,001	39,549,876	10,229,744	77,476,230	102,749,347	180,225,578

① セグメント区分の方法　セグメントを業務に応じて４つに区分しています。

② セグメント毎の業務内容

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構組織規程に掲げる下記の各業務を行っています。

素粒子原子核研究所：高エネルギー加速器による素粒子及び原子核に関する実験的研究並びにこれに関連する理論的研究を行うとともに、関連する共同利用・共同研究を推進しています。

物質構造科学研究所：加速器により発生させた放射光、中性子、ミュオンなどの高性能ビームを用いた物質の構造及び機能に関する実験的、理論的研究を行い、共同利用を推進するとともに、これらの促進のために必要な技術開発を行っています。

加速器研究施設：各種加速器施設の建設・維持・運転を行うとともに、性能向上に関する開発研究及び将来計画に必要な開発研究等の総合的な研究を行っています。

共通基盤研究施設：機構全体の共通的基盤となる研究支援業務を行うとともに、研究支援に必要となる基盤技術の開発研究を行っています。

③ 業務費用のうち、機構共通は配賦不能の費用であり、その主なものは管理部門及び大強度陽子加速器推進部に係る経費です。

④ 帰属資産のうち、機構共通は各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主なものは大強度陽子加速器推進部に係る資産です。

⑤ 各セグメントにおける損益外減価償却相当額は以下のとおりとなっています。

（単位：千円）

	素粒子原子核研究所	物質構造科学研究所	加速器研究施設	共通基盤研究施設	機構共通	合計
損益外減価償却相当額	542,390	195,025	795,545	80,042	1,539,228	3,152,232

⑥ 各セグメントにおける損益外減損損失相当額は以下のとおりとなっています。

（単位：千円）

	素粒子原子核研究所	物質構造科学研究所	加速器研究施設	共通基盤研究施設	機構共通	合計
損益外減損損失相当額	—	—	—	—	—	—

⑦ 各セグメントにおける引当外賞与増加見積額は以下のとおりとなっています。

（単位：千円）

	素粒子原子核研究所	物質構造科学研究所	加速器研究施設	共通基盤研究施設	機構共通	合計
引当外賞与増加見積額	2,607	△ 2,086	△ 627	1,683	△ 6,449	△ 4,872

⑧ 各セグメントにおける引当外退職給付増加見積額は以下のとおりとなっています。

（単位：千円）

	素粒子原子核研究所	物質構造科学研究所	加速器研究施設	共通基盤研究施設	機構共通	合計
引当外退職給付増加見積額	17,809	1,326	△ 33,761	△ 2,550	△ 108,818	△ 125,995